



No. 145
2018

編集・発行人

〒102-0085

東京都千代田区六番町7番地 日林協会館4階



日本林業技士会

TEL 03-6737-1271 FAX 03-6737-1296

Eメール murayama@jshikai.jp

URL http://www.jshikai.jp/

視点

今年 of 自然災害を振り返る



東京大学名誉教授 太田 猛彦

次々に起こる“想定外”の災害

日本は自然災害が多発する国ではあるが、2018年ほど様々な災害に見舞われた年は珍しい。4月9日の島根県西部地震（M6.1、最大震度5強）に始まり、2日後には大分県耶馬溪で深層崩壊が発生した。しかもこの大崩壊はその直前に豪雨も地震も発生していない。6月18日には大阪府北部地震（M6.1、最大震度6弱）があり、その4日後には鹿児島・宮崎県境の新燃岳が2011年に続く規模で噴火した。7月に入るとあの西日本豪雨災害（平成30年7月豪雨）によって岡山県、広島県、愛媛県を中心に200人を超える犠牲者を出した。7月下旬～8月上旬には猛暑日が続く、今年初めて“高温災害”が発生した年としても記憶されるだろう。さらに9月に入ると、4日には台風21号によって和歌山県下、大阪府下で強風災害が発生。この台風では大阪湾で高潮が発生し、和歌山県田辺市龍神村では風倒の被害も発生した。そして9月6日には、北海道胆振東部地震（M6.5、最大震度7）による未曾有の山腹崩壊によって約40人の犠牲者が出た。今年はまだ3か月を残しているが、南の海ではまた台風が発生していて心配である。

筆者は長年治山・砂防の世界に関係してきたので、2006年頃「日本人は遠い昔からその生活のために森林資源を使い続けてきた。そのため森林は劣化し、近世以降は常に土砂災害や水害に苦しめられた。一方で治山治水の旗印の下で防災や森林整備にも努力を傾けてきた。その結果、明治に始まる

目次

視 点	今年 of 自然災害を振り返る	東京大学名誉教授 太田 岳彦	…… 1
林 業 技 術	「平成29年7月九州北部豪雨時の流木災害等に対する治山対策」	林野庁HPより 日本林業技士会	…… 4
記 事	平成31年度林野庁関係予算概算要求の概要	林野庁資料より	…… 9
支 部 活 動 報 告	北海道林業技士会の巻	北海道林業技士会 西川 瀨二	…… 15
林業技士べんきょう室	林業の現状と課題について	日本林業技士会 会長 小林 洋司	…… 19
書 籍 紹 介	全国林業普及協会		…… 23
あ と が き			…… 24